

機能 カタチ 感触 への徹底したこだわり

① 簡単に調節できます

ベットや敷布団など、沈み込み（硬さ）に違いが出ることで枕の高さ調節が必要になります。従って、高さを調節出来る枕を選ぶ事が大変重要です。

② 首部分の高さはお使いいただく人に自然にフィット

首を置くことで、中材が左右扇状に流れ首への突き上げ感をなくします。（後頭部には流れません）

首部分の高さは自然調整



張力がはたらく



（ねるぐ中央部分断面）

脱パイプ感覚



キルト表面



③ 楽な寝返りが出来るかたち

業界初の斜め仕切り機能による三次元形状が段差のない滑らかなカタチを創りだし自然な寝返りを誘います。

④ 中材の常識を変えた機能パイプ「ストロネ」

☆わたのようなソフト感覚

☆安定感のある支持性

☆パイプ独特のシャリシャリ音が気にならない

●パイプの形状変化について

枕を使い続けることで、中材のパイプが物性上、円柱から楕円形に一部形状変化しやすくなることで体積が減り高さが低くなることが考えられます。この対処法として、同梱の補充材にて増量してください。

※パイプにつきましてのご質問等がございましたら、お気軽にお問合せください。

⑤ 表面キルトの大切な役割

ポリエステルわたがパイプの触感を和らげ機能を保ちながらソフト感をアップ

組成

側 地 織 部：綿 100%

キルティング部表：綿 100%

キルティング部裏：ポリエステル 100%

キルティング中綿：ポリエステル 100%

詰 物 （中素材）：ポリエチレンパイプ

サイズ（約） S サイズ：620：330：60(mm)（変形）

M サイズ：620：330：80(mm)（変形）

日本製



株式会社 ドクターエル

〒326-0807 足利市大正町 870-1

☎0120-460-361

www.dr-l.co.jp/

※上記は機能向上のために予告なしに変更することがあります



寝つき... 目覚め...

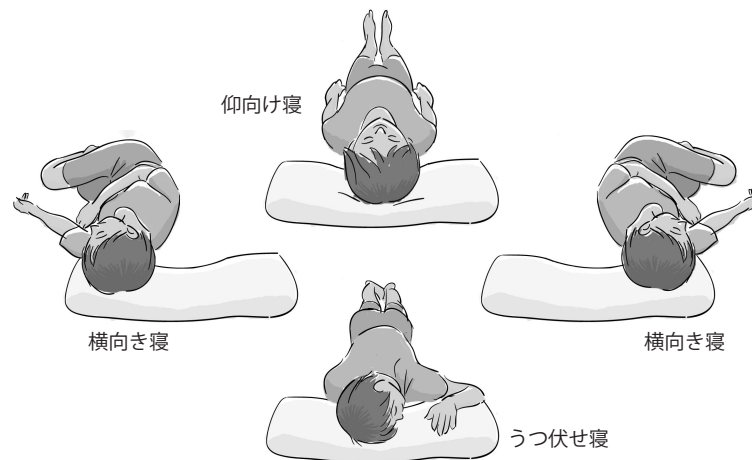
眠りの悩みが変わるかもしれません

どんな動きや寝姿勢にも対応する

Nelgu 枕
ねるぐ

取扱説明書

寝返りの大切さがわかります



仰向け寝は中央で、横向き寝は左右の高いところで、
うつ伏せ寝は中央横のスロープに頭を置くのが理想です

お使いのベッドや敷布団に応じて高さを増減していただくことをおすすめします。

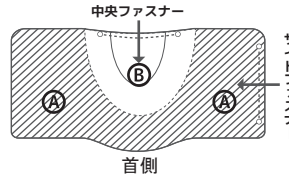
ねるぐ枕を正しくお使いいただくためにも、この取扱説明書を必ずお読みください。

高さ調節について（中材の調整方法）

「ねるぐ」の調節口は、サイドファスナーと中央ファスナーの2箇所にあります。

サイドファスナー：主に横向き寝の高さ調節
中材 **①** の増減

中央ファスナー：主に仰向け寝の高さ調節
中材 **②** の増減



増減には計量カップ（200cc）をお使いいただくと便利です。
目安として、中材 **①** が1杯に対し **②** は1/8 の割合になります。



●まくらが低く感じる時

同梱の補充材を使い **① ②** 共に増やしてください。

●仰向け寝で首に突き上げ感や

後頭部が低く感じる時

目安として、**①** から1杯分（程度によっては2杯）を抜き取る、あるいは **②** に計量カップ 1/4 程度増やしてください。

※上記を参考にお好みの高さに調節してください。

●中材を増減しすぎた場合

本来の機能が失われる可能性がありますので
お届け時の量を参考にしてください

お届け時の量

	①	②
S サイズの標準量（約）	820g	70g
M サイズの標準量（約）	980g	80g

※同梱の補充材(150g)は含みません

★更に中材を増やしたいとき

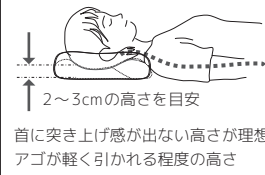
別売りの専用パイプの増量になります。
機能維持のため専用パイプをお使いください。

正しい寝返りと寝姿勢について

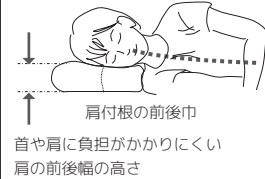


仰向け寝は中央で、横向き寝は左右の高いところで、うつ伏せ寝は中央横のスロープを利用するのが理想です。同位置での寝返りは首を痛める可能性があるでご注意ください。

仰向け寝の目安



横向き寝の目安



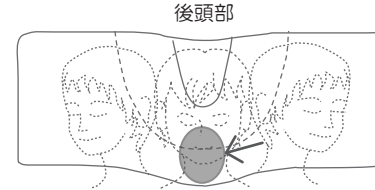
うつ伏せ寝の目安



使用方法

左右の高さ揃えて、真ん中 ポン！

☆首を乗せる位置にご注意ください。（矢印のところに首がきます）



首を支える形になってます。

突き上げ感がないように●を平手で軽くたたき（右上図）低めにしてください。

使用上の注意と留意点

- ご使用中、首や背中等に痛み等が生じた場合は使用を止めていただき医師にご相談ください。
- 必ずキルト面を上にして左右の高さをそろえてお使いください。枕の両端を持ち左右に振り、左右の高さバランスを合わせます。
- ねるぐは、頭、首をのせる位置が決まっております。前後を逆にお使いになると機能が半減する可能性があります。
- ★仰向け寝は中央で、横向き寝は左右に回転し高いところで、うつ伏せ寝は中央横のスロープに頭を置くのが理想です。
- ★SサイズとMサイズの違いについて
内部仕切りのサイズ違いにより、SはMに、またMはSにはなりませんのでご注意ください。

※パイプの形状変化について

枕を使い続けることで、中材のパイプが物質上、円柱から楕円形に一部形状変化しやすくなることで体積が減り高さが低くなることが考えられます。
この対処法としまして、同梱の補充材にて増量してください。

洗濯方法

中材が入った状態で丸洗い(脱水)できますが、必ず洗濯ネットをお使いください。
また、乾燥機のご使用やタンブラー乾燥はお避けください。
(洗濯方法は本体横の洗濯ネームに表示)

枕カバーも重要な機能のひとつ

本体の機能をより安定させるため、ねるぐ専用カバーをお使いください。
また、こまめな洗濯で本体の汚れを防ぐ役割もします。

こんな方におすすめします。

- 寝違いが起きやすい
- 横向きでの高さが合わない
- うつ伏せ寝がしっくりいかない
- 首のシワが気になる
- 寝起き首や背中が痛い
- 仰向けで首の高さが合わない
- スムーズな寝返りができない
- 夜中起きる回数が多い